

教員免許更新講習(選択領域)認定セミナー\*

2012年度  
桐朋学園大学音楽学部

# 作・編曲総合講座

— 創り・学び・愉しむ —

2012年8月10日(金)~12日(日)

\* 教員免許更新講習対象外の方も参加できます。

## 申込要項

**A**今年度の教員免許更新講習(選択領域)認定セミナーは音楽を創る楽しみ、学ぶ喜びをあらためて発見するための講座です。合唱、器楽の両面から作曲・編曲に必要な理論と具体的な創作方法および指導法を学びます。講習の最後には、受講生のみなさんに作って頂いた作曲・編曲作品の試演を中心としたワークショップを行います。

### ■ 受講対象区分

<b>【A】</b>	教員免許状更新を目的とする小学校教諭 および 中学校・高等学校教諭 (教科：音楽) <hr/> 平成24年度の受講対象は、平成26年3月31日までに修了確認期限をむかえる方で生年月日は以下のとおりです。 昭和32年(1957年)4月2日～昭和34年(1959年)4月1日生 昭和42年(1967年)4月2日～昭和44年(1969年)4月1日生 昭和52年(1977年)4月2日～昭和54年(1979年)4月1日生	定員 60名
<b>【B】</b>	<b>【A】</b> にあてはまらない音楽教育関係者等	

※ 申込者多数の場合は、抽選で受講予定者を決定します。

### ■ 講習日程

2012年8月10日(金)～12日(日) [時間数：18時間]

### ■ 講習会場

桐朋学園音楽部門 [京王線・仙川駅下車 徒歩5分]

### ■ 受講料

1.	受講対象【A】および【B】	3日間	20,000円
2.	受講対象【B】のみ	8/11, 12の2日間のみ	14,000円

※ 受講料の返還について

受講料納入後、7/29までに受講取消の申し出があった場合は、受講料を返還します。

### ■ 受講申込 受付期間

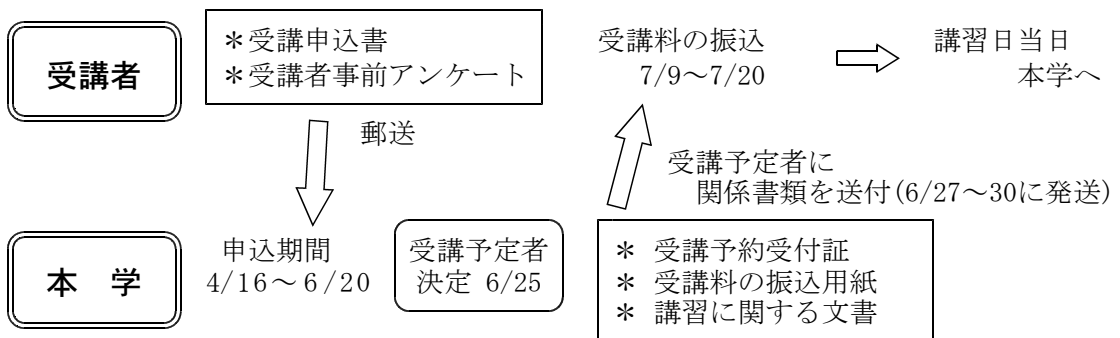
2012年4月16日(月)～6月20日(水) (郵送必着)

### ■ 受講申込 提出書類

- ① 受講申込書  
② 受講者事前アンケート【A】教員免許更新講習受講者のみ

- ・「受講申込書」と「受講者事前アンケート」をP.2の下部に記載されている「教員免許更新講習(選択領域)認定セミナー係」宛に郵送してください。
- ・上記の書類は本学のホームページからPDFファイルでダウンロードができます。<http://www.tohomusic.ac.jp/collegeSite/Menkyo.html>

## ■ 申込みの流れ



受講申込（郵送のみ）	4月16日（月）～6月20日（水）
受講予定者決定	6月25日（月） ※1
受講予定者への通知	6月27日（水）～6月30日（土） ※2
受講料の振込期間	7月 9日（月）～7月20日（金）
講習当日受付	各講習日 8:30～8:50

※1  
申込者多数の場合等は、更新講習対象者を優先し、抽選で受講予定者を決定します。

※2  
受講予定者に関係書類を発送します。申込者多数で抽選にもれた方には郵送で結果を通知します。

## ■ 修了認定について（受講対象区分【A】での受講者のみ）

受講対象区分【A】「教員免許更新講習としての受講者」は、講習最後の試験を必ず受験してください。

また、定められた18時間を受講しなければ、履修認定がされませんので注意してください。試験合格者には9月11日付で『履修証明書』を発行し、送付いたします。

### 受講申し込みおよび問い合わせ先

桐朋学園大学 教務課 教員免許更新講習（選択領域）認定セミナー係

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1 TEL 03(3307)4113

E-mail : kyoshoku@tohomusic.ac.jp

# B 講習内容および時間割

## ■ 担当講師

- ・石島 正博 (本学教授、作曲・音楽理論)
- ・鈴木 輝昭 (本学非常勤講師、作曲・音楽理論)
- ・神谷 敏 (本学教授、トロンボーン)
- ・関田 英二 (本学教授、音楽教育・合唱)
- ・法倉 雅紀 (本学准教授、作曲・音楽理論)
- ・池田 哲美 (本学非常勤講師、作曲・音楽理論)
- ・久木山 直 (本学非常勤講師、作曲・音楽理論)
- ・鷹羽 弘晃 (本学非常勤講師、ソルフェージュ・音楽理論)
- ・正門 憲也 (本学非常勤講師、作曲・音楽理論)

※ 講師プロフィールは 4・5 ページに掲載しています。

## ■ 講習予定 ※ 8:50までに受付をすませてください。

### 8月10日 (金)

9:00	9:30	12:00	13:00	14:30	14:40	16:10
①	②	休憩	③	休憩	④	

- ① オリエンテーション・学部長挨拶
- ② 《詩と音楽-合唱への視座》(担当：鈴木・関田)
- ③ 作曲・編曲の基礎知識 (担当：法倉)
- ④ 作曲・編曲におけるマルチメディアの活用について (担当：久木山)

### 8月11日 (土)

9:00	9:15	12:00	13:00	14:30	14:40	16:10
⑤	⑥	休憩	⑦	休憩	⑧	

- ⑤ オリエンテーション
- ⑥ 作曲・編曲の実際Ⅰ (合唱クラス担当：鈴木、器楽クラス担当：正門)
- ⑦ 編曲の思想-バッハから現代まで- (担当：池田)
- ⑧ ブラスバンドの楽器たち-楽器を知る (担当：神谷)

### 8月12日 (日)

9:00	9:15	11:45	12:45	14:15	14:30	16:00	16:10	17:10
⑨	⑩	休憩	⑪	休憩	⑫	休憩	⑬⑭	

- ⑨ オリエンテーション
- ⑩ 作曲・編曲の実際Ⅱ (合唱クラス担当：鈴木、器楽クラス担当：正門)
- ⑪ アナリーゼの楽しみ-鑑賞を深める (担当：石島)
- ⑫ ワークショップとコンサート-受講生の作品を中心に- (担当：鷹羽・鈴木・正門・石島)
- ⑬ 講評まとめ・アンケート等
- ⑭ 試験 (担当：谷) - 教員免許更新講習受講の方のみ

## ■ 試験の方法 筆記試験

# C 講師プロフィール

## 石島 正博 [本学教授、作曲・音楽理論]

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)、桐朋学園大学卒。在学中、作曲を三善晃、ピアノを金澤希伊子、指揮を尾高忠明の諸氏に師事。1979年MUSIC TODAY国際作曲コンクール・ファイナリスト、1980年、日本音楽コンクール(管弦楽部門)3位、1987-1989年フランス滞在。主な作品に《ODE》-ヴァイオリンとオーケストラのために(1984)、《艶夏》三味線とクラヴサンのために(2002)、《女歌》18声の女声のために(2006)、《WOVEN》-打楽器とピアノのために(2008)、《GREEN》-オーケストラのために(2009)、《CONCERTINO》-ソロ・チェロと12本のチェロアンサンブルのための(2010)、《REQUIEM》ピアノソロのために(2011)、《SOLUS》ヴァイオリンソロのために(2011)など。作品はダルムシュタット国際夏期アカデミー(ドイツ)他、ニューヨーク、パリ、モスクワ、ソウルなどで演奏、上演されている。作曲の他、研究・著書に「ラヴェルピアノ作品全集」(全3巻)(全音楽譜出版社刊)他がある。現在、桐朋学園大学教授。

## 鈴木 輝昭 [本学非常勤講師、作曲・音楽理論]

桐朋学園大学作曲専攻を経て同大学研究生を修了。三善晃氏に師事。第46回(室内楽)および第51回(管弦楽)日本音楽コンクールにおいて、第1位、第2位を受賞。1984年、日本交響楽振興財団第7回作曲賞。1985年および1987年、旧西ドイツのハンバッハ賞国際作曲コンクール、管弦楽、室内楽両部門において、それぞれ1位を受賞。以後、管弦楽作品がヨーロッパ各地で演奏、放送される。1988年、仙台において、オペラ「双子の星」(宮沢賢治原作)を初演。1990年、第16回民音現代作曲音楽祭の委嘱による、二群の混声合唱とオーケストラのための「ヒュムノス」が初演される。1991年、村松賞受賞。1994年、演奏・作曲家集団〈アール・レスピラン〉同人として、第12回中島健蔵音楽賞を受賞。2001年、宮城県芸術選奨受賞。日本作曲家協議会、同人アール・レスピラン等に所属。桐朋学園大学音楽学部及び東京芸術大学にて作曲科講師を勤める。作品には室内楽、管弦楽、オペラなどのほか、多数の合唱作品がある。

## 神谷 敏 [本学教授、トロンボーン]

桐朋学園大学に学ぶ。東京交響楽団、新日本フィルの首席奏者を勤めた後、1976年にドイツへ留学。1978年にベルリン・フィルの契約団員となり3年間勤める。1981年にカッセル州立歌劇場管弦楽団の首席奏者として就任。1984年帰国し、NHK交響楽団首席奏者に就任。2003年に退団し、現在、桐朋学園大学教授として後進の指導にあっている。

## 関田 英二 [本学教授、音楽教育・合唱]

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究生修了。1979年に桐朋女子高等学校教諭。歌唱、指揮、編曲、司会等マルチな分野で数多くのコンサートに出演し、サロンコンサートの普及に努めている。「子供のための音楽教室」から「生涯教育講座」まで幅広く音楽教育活動を行うとともに、東京都私立学校協会を中心に学校音楽教育の向上にむけた活動も行っている。現在、桐朋学園大学教授、二期会会員。

## 法倉 雅紀 [本学准教授、作曲・音楽理論]

1985年、第54回日本音楽コンクール作曲部門第三位入賞。1986年、桐朋学園大学作曲専攻卒業。1987年、現代日本のオーケストラ音楽第9回作曲賞入選。1993年、パリエコールノルマル音楽院作曲科ディプロマ修了。1999年、現代日本のオーケストラ音楽第21回作曲賞入選。2008年、「延喜の祭禮 第二番～室内オーケストラの為の」が第18回芥川作曲賞受賞。同作品はサントリー芸術財団より委託出版された。2010年にはサントリー芸術財団の委嘱によりチェロ独奏とオーケストラのための作品が芥川作曲賞選考演奏会で初演。2012年6月にはNHK交響楽団委嘱作品がN響ミュージックトゥモロー演奏会で初演予定。桐朋学園大学准教授、及び東京芸術大学講師。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、グループNEXT、21世紀音楽の会会員。

## 池田 哲美 [本学非常勤講師、作曲・音楽理論]

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)、桐朋学園大学作曲専攻を経て同研究生修了。作曲を三善晃、末吉保雄各氏に師事。ピアノを中島和彦氏、森安曜子氏に師事。卒業と同時に作曲活動を始め、国内外の演奏会、NHK-FM、衛星放送、CD等で発表。主な作品に、《ストラッグリング・ポイント～ソロ・ヴァイオリン、ピアノと室内オーケストラのための》(1989)、《彩雲～フルートとピアノのための》(1997)一戸敦、清水和音委嘱、《そして...森は白い闇へ～バスーン、オーボエと室内オーケストラのための》(2004)、《漆黒のクオリア～5人の奏者のための》(2007)プレイアード委嘱など。現在、桐朋学園大学、桐朋女子高等学校音楽科、及び聖徳学園大学附属高等学校音楽科講師。

## 久木山 直 [本学非常勤講師、作曲・音楽理論]

1986年、桐朋学園大学研究生修了。『日本音楽コンクール』、『今日の音楽作曲賞』入選。南聡、中川俊郎、内藤明美らと『三年結社』を結成し活動を展開。朝日新聞などにも大きく取り上げられ注目を集める。作品は<東京の夏>音楽祭、ストックブリッジ室内音楽祭、カレファックス木管5アンサンブルコンサート、<ゲバーシャウス・イム・シューベルト>コンサート、など内外で広く演奏されている。近年はズレを伴ったフレーム的発想によるパッチワーク的作風が注目されている。在学中から「ジャングル大帝レオ(作曲:富田勲)」や「ウルトラマン(作曲:冬木透)」のオーケストラアレンジ、NHKのニュース音楽など、劇放送音楽の作曲活動も行っている。ヤマハミュージックメディアから「ポピュラーピアノエクセレントシリーズ」や「クラシック エヴァ」「モンスターハンター狩猟楽曲集(共著)」などアレンジ楽譜、全音楽譜からは「手を叩きながら歌おうーリズム練習とソルフェージュ(共著)」、「ピアノ2週間マスターシリーズ(共著)」「クリスマススタンダード名曲集」「Jazzyドビッシェ」など、楽譜、教育的著書も多く出版されている。桐朋学園大学、洗足学園音楽大学、洗足学園音楽大学大学院、聖徳大学、尚美学園大学、フェリス女学院大学、各講師。

## 鷹羽 弘 晃 [本学非常勤講師、ソルフェージュ・音楽理論]

2001年桐朋学園大学作曲専攻卒業。作曲を三瀬和朗、権代敦彦、ピアノを三瀬和朗、ローラン・テシュネ、藤井一興、指揮を小泉ひろし、秋山和慶の各氏に師事。パリ・エコール・ノルマル作曲科にてDiplome Superieur取得。第68回日本音楽コンクール作曲部門入選。これまでに、室内楽、声楽を中心に作品を多数発表。作品は、アンサンブル・ノマド、日本音楽集団、東京混声合唱団等、著名な演奏家によって演奏されている。現在「NHK東京児童合唱団が選ぶ日本の歌50選」の編曲チームに参加中。NHK全国学校音楽コンクール中学校の部の課題曲(「手紙」「Yell」)編曲。ピアノ演奏では1999年第9回日本室内楽コンクール第1位(ヴィオラとの共演)。主に室内楽での活動が多い。指揮では多くの初演に携わり現代作品を中心に活動。2010年より和楽器とバロック楽器からなる「アンサンブル室町」の指揮をつとめる。

## 正門 憲 也 [本学非常勤講師、作曲・音楽理論]

西宮高校音楽科ヴァイオリン科卒業。東京芸術大学を経て大学院作曲専攻修了。1990年、第59回日本音楽コンクール作曲部門(管弦楽曲 死の舞踏)2位。1991年東京芸大長谷川良夫賞(管弦楽曲 舞踏狂詩曲)。1993年、第15回日本交響楽振興財団作曲賞入選(管弦楽の遊戯I)、ほか。1996年「管弦楽のためのアニメクラシックコンサート(Sonyレコードー管弦楽編曲と指揮)」リリース。以降各ジャンルの編曲を手がける。近作に弦楽のための舟歌I(2006)・同II(2007)・Fl、Vc、Pfのための遊戯第18番「浮舟〜源氏物語による」(2008)・管弦楽のための舟歌(2009)・チェロアンサンブルのための遊戯第19番「木霊」(2011)・クラリネット、バセットホルン、バスクラリネットのための舟歌(2012)。株ハーモニー音楽監督・平塚弦楽ゾリステン音楽監督。「聴音、ソルフェージュ、新曲視唱」(黒河好子監修・ヤマハミュージックメディア)の課題制作等活動している。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)教諭。

# 注意事項

- ・ 自然災害、交通機関の事故等のほか、本学の都合により講習を中止する場合があります。事前に中止が判明した場合は、本学のホームページでお知らせします。
- ・ 貴重品の取り扱いには十分注意してください。
- ・ 校内は駐車禁止です。電車・バスをご利用ください。
- ・ 宿泊の手配は各自でお願いします。
- ・ 会場として指定された教室以外には立ち入らないでください。
- ・ 各日とも、受講生へのレッスン室の貸し出しは行いません。

# 受講申込書の記入方法について

2012年度 視覚学園大学 夏期セミナー

① 受講申込書

発行番号

氏名 (姓・名を楷書で記入)  
 姓: [印刷] 名: [印刷]  
 〒 [印刷] 市 [印刷] 区 [印刷] 丁目 [印刷] 番 [印刷] 号 [印刷]  
 電話: [印刷] E-mail: [印刷]

写真 (縦向き) [印刷] ※【A】教員免許更新講習受修者のみ記入

受講希望日数 (単位に○をつける)  
 1 (5日間 / ¥ 25,000)  
 2 (8/11, 12の2日間 / ¥ 14,000)

受講対象区分 (該当に○をつける)  
 【A】教員免許更新講習として受講する方  
 【B】【A】以外の受講希望者の方

※申込書にご記入いただいた情報は、講習実施の目的で活用させていただきます。

→ 受講対象: 【A】教員免許更新講習として申込をする場合は、以下も記入してください。  
 ①～⑤の中の該当する区分に記入してください。(複数選択可)

業 種	① 小学校・中学校・高等学校・中等教育学校に勤務している者 (職種および職名)
親 戚	② 教育関係の企業・職員として任用又は任用一時停止中の者 (所属する機関の名称を併記)
家 族	③ 法政庁に在籍する者 (法政庁の名称を併記)
学 校	④ 教育関係経験者 (名称・勤務していた教育機関・学校法人・国立大学法人等の名称を併記)
其 他	⑤ その他 (職種および職名)

所持する免許状について記入してください。

免許状の種類	教 科	修了確認時期・有効期限の満了の年月日
		平成 年 月 日
		平成 年 月 日
		平成 年 月 日

【証明書記入欄】 ※ 教員免許の更新を目的として受講する場合は、取得した免許状の写しを添付してください。取得済みの免許状は写しに記入してください。取得済みの免許状は複数記入可です。(証明書の裏面参照)

上記の書は教育関係免許法第9条の第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者に該当する。

平成 年 月 日 (証明者職名)  
 (証明者名) 印

※ 太枠内に必要事項を記入します

## 氏名

戸籍名を楷書で記してください。

## 写 真

- ・ 正面上半身脱帽
- ・ 背景のないもの
- ・ 3ヶ月以内に撮影したもの

## 連絡先

受講証等の返送先になります。正確に記入してください。

## 受講希望日数

1. 2. どちらかに○をつけます。

以下は「教員免許更新講習」として受講する方のみ記入します。

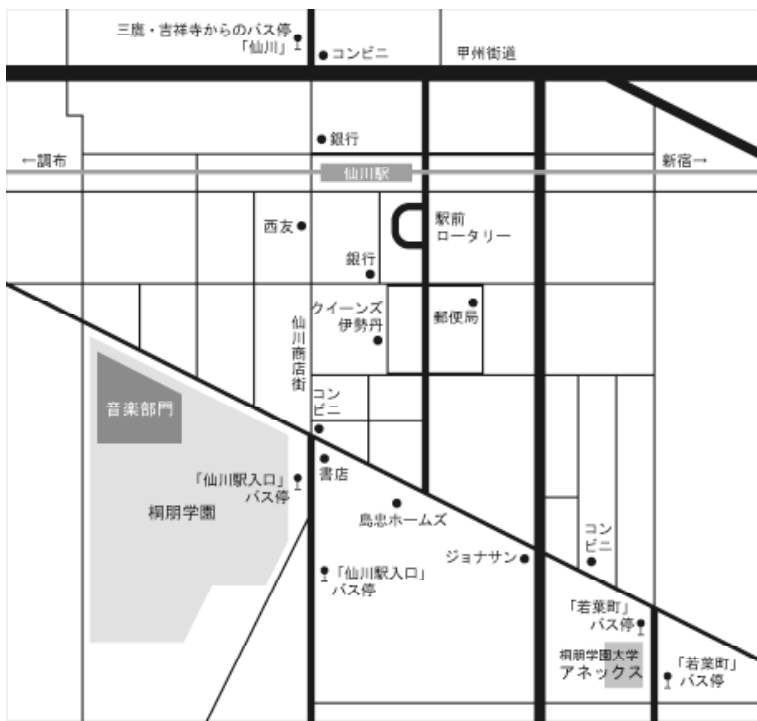
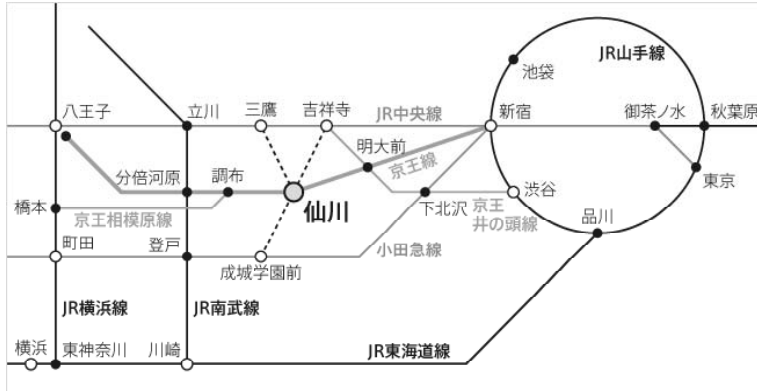
## 免許状に関して

所持する免許状の書き方については申込書の裏面を参照してください。

## 証明者印

印が押されているか必ず確認してください。

# 本学までの交通機関案内図



○京王線「仙川」駅より 徒歩5分

○小田急線「成城学園前」駅発

小田急バス 「粕江営業所」行き「仙川駅入口」バス停下車 徒歩1分(バスの所要時間約15分)  
 「調布駅南口」行き「仙川駅入口」バス停下車 徒歩1分(バスの所要時間約15分)

○JR中央線「吉祥寺」駅中央口発

小田急バス 「仙川」行き 「仙川」バス停下車 徒歩6分(バスの所要時間約25分)

○JR中央線「三鷹」駅発

小田急バス 「仙川」行き 「仙川」バス停下車 徒歩6分(バスの所要時間約30分)